

2011 国際千葉駅伝にて、西原加純選手が区間賞を獲得

【西原 加純選手が区間1位！】

2011年11月23日(水)国際陸上競技連盟公認の駅伝世界一を決める「2011国際千葉駅伝」が、千葉県千葉市にて開催されました。

男女混合でタスキをつなぐ「2011国際千葉駅伝」において、昨年の同大会に学生選抜として出場し、日本代表を破り見事、世界一を獲得、MVPを受賞したヤマダ電機女子陸上部 西原 加純選手が、今回は日本代表として2区で出場しました。

1区で4位だった日本は、西原 加純選手が、2区を区間記録に迫る15分17秒の好タイムで快走、3人をごぼう抜きしトップで3区へつなぎ見事「区間賞」を獲得しました。

尚、2012年入社予定の佛教大学 吉本ひかり選手は、学生選抜の4区で出場、惜しくも3秒差で区間賞は逃しましたが、大健闘の走りで学生選抜3位に貢献しました。

2年ぶりの王座奪回を狙った日本代表は、2時間4分59秒と大会新記録をマークしましたが、優勝したケニアと19秒差の2位の結果となりました。



【1区から4位でタスキを受ける西原 加純選手】



【2区5kmをトップで快走】



【総勢80名の応援団が声援を送った】



【日本代表 西原選手、学生選抜 吉本選手の挨拶】

多くの皆様の励ましのご声援ありがとうございました！